



かし お がわ 柏尾川に集まる 鳥の種類は？



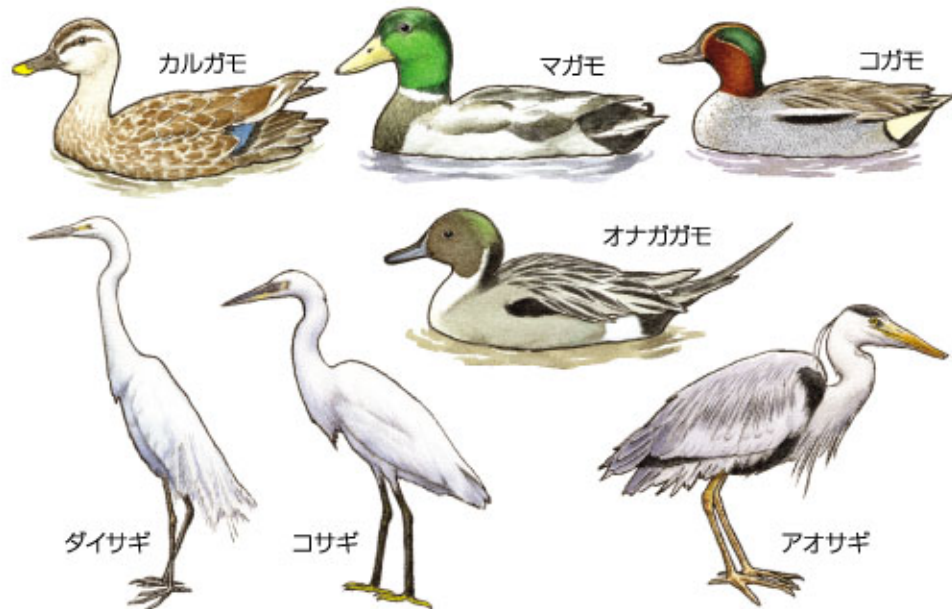
カモやサギが一番よく見られます。

川の中州などに集まってくる野鳥たち。一番よく見かけるのが、カモの仲間(カルガモ、マガモ、オナガガモ、コガモ)です。特に親子で泳ぐカルガモの姿がかわいいですね。



仲良く泳ぐオナガガモ(奥)とカルガモ(手前)

また、サギの仲間(ダイサギ、コサギ、アオサギ)もよく見かけます。水の浅いところにじっと立ち、小魚などをねらっています。



セキレイ、ときにはカワセミも見かけます。

セキレイの仲間(セグロセキレイ、ハクセキレイ、キセキレイ)も川辺で生活しています。また、「飛ぶ宝石」と呼ばれるほど美しい青緑色のカワセミも、時々見かけることができます。



カモメも海から飛んできます。

戸塚駅あたりの柏尾川は、海(相模湾)から10kmほどなので、海鳥のカモメの仲間(ユリカモメ、ウミネコ)が飛んでくる姿を見ることができます。



カモメの仲間もやってきます(柏尾川 桜橋付近)



自然に優しく。

川では、小魚が藻や小さな虫などを食べ、鳥が小魚を食べるように、多くの動植物がお互いに関係しあって生きています(生態系といいます)。その営みをみんなで守り、今よりもっと豊かな自然が取り戻せるといいですね。

問い合わせ先

横浜市環境保全局水質地盤課 ☎671-3508

